

緑ヶ丘小学校において、1月19日(日)に第4回二宮小学校・緑ヶ丘小学校統合準備委員会を開催しました。最初に、新校名案選定に係る教育委員会会議の報告があり、その後、統合校の校歌・校章の公募の方法、遠距離通学支援の具体的な方策等について協議をしましたので、その概要をお知らせいたします。

1 教育委員会会議における新校名案の選定について

昨年11月の教育委員会会議において、前回統合準備委員会の協議結果の報告を行いました。これを受け、12月の教育委員会会議では、児童や地域にとってどのような校名がふさわしいといえるのか、それぞれの教育委員が意見や考えを述べ合い、慎重に協議が進められ、統合校の名称として5つの校名案の中から教育委員総意のもと、最終的に「二宮小学校」が選定されました。

名称と選定理由については、下に示すとおりです。

新校名	(仮称) 茂原市立二宮小学校
選定理由	<p>① 二宮地域においては、国府関、黒戸、庄吉、真名、押日、芦網、山崎の7地区が一緒になりトータルの地域として名づけられた名称が「二宮」であることから、緑ヶ丘が8番目の地区として加わっても同じように考えた方が違和感がなくてよい。</p> <p>② 茂原市では旧村名を取り入れた小学校名が多く存在している。</p> <p>③ 今回の応募結果をみると、校名案として「二宮小」の集計数が、2位以下の集計数に比べて圧倒的に多いことから、住民の意向にも重きをおきたい。</p> <p>④ 統合校で学習、生活をするのは、現在在籍している両校の児童である。二宮小から緑ヶ丘小へ移ってくる児童の心の負担軽減に対する配慮からも、校舎は「緑ヶ丘小」、名称は「二宮小」が公平であると考えます。</p> <p>⑤ 今回の応募では、緑ヶ丘小の児童の中に「二宮小」の名称を選んでいる者が複数みられた。迎える側の立場として、相手を気遣い、お互いを尊重し合って仲良くしていこうとするやさしい気持ちを大切にしたい。</p>

本年3月に開催される市議会の承認により、学校名を「茂原市立二宮小学校」とし、現在の緑ヶ丘小学校の校舎を使用した統合が正式に決まります。

2 遠距離通学支援策について

昨年の11月28日(木)、二宮小学校において遠距離地区居住の保護者を対象に通学支援策の説明会を開催しました。最初に遠距離通学支援策の考え方、遠距離通学地区、令和3年度に見込まれる黒戸、真名、緑園台地区在住の児童数、遠距離通学児童に対する対策等の説明を行い、その後に質疑応答の時間をとりました。質疑応答では、スクールバスの導入に質問が集中し、保護者の不安や疑問点を拭い去るうえで有意義な説明会となりました。後日、保護者の意向を把握するために、希望する遠距離通学支援策についてアンケート調査を実施したところ、下に示す結果が得られました。

遠距離対象地区	1 位	2 位	3 位
黒 戸 地 区	ス ク ー ル バ ス	保 護 者 に よ る 送 迎	タ ク シ ー
真 名 地 区	ス ク ー ル バ ス	保 護 者 に よ る 送 迎	
緑 園 台 地 区	ス ク ー ル バ ス	路 線 バ ス	保 護 者 に よ る 送 迎

説明会での保護者の意見や調査結果をもとに統合準備委員会で協議をした結果、黒戸、真名、緑園台の3地区とも遠距離通学支援策として「スクールバス」が選ばれました。

今後は、統合準備委員会の協議結果をもとに、教育委員会で決定することになります。

3 統合校の新校歌・新校章の公募について

令和3年4月に二宮小と緑ヶ丘小の統合校が新たに誕生する予定です。

つきましては、統合校の新校歌・新校章の公募方法や内容について、昨年9月に実施しました校名募集の要項に準じ行うことになりました。詳細は、議会承認後、改めてお知らせいたします。

(1) 応募資格

現在の二宮小学校、または緑ヶ丘小学校の学区内に居住していることが応募資格の必要条件となります。

(2) 募集期間

令和2年5月1日(金)から令和2年5月22日(金)までとします。

ただし、5月22日(金)は、午後4時までに必着するようにしてください。

(3) 選考方法

統合準備委員会で候補を絞り、茂原市教育委員会において決定します。

採用者には、令和3年4月に予定されている開校式にて表彰を行います。

4 傍聴のご案内について

統合準備委員会は公開されており、どなたでも傍聴できます。

次回開催は、令和2年6月に開催する予定ですが日時・場所は、現在のところ未定です。5月中旬には決定しますので、傍聴を希望される方は5月15日(金)以降に下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

(傍聴を希望する場合の連絡先)

茂原市教育委員会学校教育課 TEL20-1558 担当:片岡